

◎ 公益財団法人 日本船員雇用促進センター 内藤加代子 さん ○ ログアウト

oxdot ox oxdot ox oxdot ox oxdot ox ox

### 受講案内

Home > 受講案内

## 第6回 (内航総連) STCW条約基本訓練講習 関西

同受講案内 回当日持参物

## 事前提出書類

受講決定の連絡があった後、下記のすべてを郵送、またはメール添付でお送りください。 1社から複数名受講される場合、(1)の受講申込書はまとめて作成可能ですが、その他は各受 講者分が必要です。

様式はこちらからまとめてダウンロード (ごしてください。

- (1) STCW条約第6章基本訓練受講申込書(Excelでも作成可能です<sup>[2]</sup>)
- (2) STCW条約第6章基本訓練講習 参加に関する同意書
- (3) STCW条約第6章基本訓練講習 参加のための健康状態申告書

# 事前提出書類(全員)

開

会

(4) 船員手帳 第2表及び第3表の写し (顔写真、氏名生年月日等記載ページ)

2月7日(火)迄(必着)に下記宛に送付してください。

◎ 送付先

〒659-0026 兵庫県芦屋市西蔵町12-24

海技大学校 学務部 企画運営調整課

TEL 0797-38-6217/6235, FAX 0797-32-5955

E-MAIL contact-kikaku-kaidai@jmets.ac.jp

# 受講にあたってのご案内

催 期 間

終了: 2023年2月22日(水)

場 **尼崎スポーツの森 スイミング&フィットネス「スポレスト」**(1日目 生存技術訓練の会場) 〒660-0096 兵庫県尼崎市扇町43

.

場



会 独立行政法人海技教育機構 海技大学校 (2日目 防火・消火訓練の会場)

〒659-0026 兵庫県芦屋市西蔵町12-24

2 TEL: 0797-38-6217/6235



### ■1日目 生存技術訓練

**2月21日(火)12:30 「スポレスト」25mサブプール・ロビーに集合** ※アクセスはこちら<sup>□</sup> ※各自昼食を済ませてお越しください。

休館日を貸し切り利用するため食堂は閉店しており、待機場所もありません。

集合

 $\Box$ 

時

# ■2日目 防火・消火訓練

**2月22日(水)9:30までに 海技大学校 学生寮1階に集合** ※アクセスはこちら<sup>2</sup> ※校内マップはこちら<sup>2</sup>

両日とも時間は厳守願います。万が一遅れる場合は、**訓練当日の連絡先:0797-38-6217または6235 (海技大学校企画運営調整課)**へ必ずご連絡ください。

また、どちらも自家用車でのご来場はご遠慮ください。

^

#### 【1日目 生存技術訓練】

時間	実施場所	実施内容
12:30~12:50	ロビー及び更衣室	受付・本人確認・着替え
12:50~16:30		実技説明及び実技
		・高所(1m程度)からの飛び込み
		・ライフラフトの復正など
16:30~16:40	25mサブプール	講習のまとめ・質疑応答
16:40~17:00	更衣室及びロビー	着替え、持ち帰り用資料配布等
		解散

時間割

#### 【2日目 防火・消火訓練】

時間	実施場所	実施内容
9:30~10:00	学生寮1階	受付・本人確認・着替え
10:00~12:00	中庭及び教室	事前説明〜実技説明及び実技
		1.持ち運び式消火器の使用
12:00~13:10	食堂	昼食
13:10~16:30		実技説明及び実技
		2.射水消火装置の使用
		3.自蔵式呼吸具の使用
16:30~17:00	教室、シヤリー室	講習のまとめ、質疑応答
		着替え、解散

※講習内容の詳細は、こちらの「講習内容」(海技大学校の開催案内)「をご覧ください。オプション付となります。(お問い合わせ、お申込みはSECOJにお願いします。)

受講

料

#### 無料。

但し、交通費、宿泊費、食費等は各自の負担です。

申込み時に2日目の昼食を希望された方には、配達弁当のお取次ぎをします。(1食500円、当日現金支払い)

昼 当日変更はできませんので、「受講票」の昼食申込(要・不要)をご確認いただき、変更がある場合はお早食 目にご連絡ください。

昼食を希望されなかった方は、各自でご準備をお願いいたします。

(1日目は全員昼食を済ませてお越しください。)

宿泊

学生寮は、新型コロナウィルス防止策の都合で入寮できません。

宿泊の斡旋はしておりませんので、各自で手配をお願い致します。

会場・宿泊ガイド ② をご参照ください。

備考

訓練修了後に、和文、英文併記の修了証書が発行されます。

注意

事項

※コロナウイルスの影響で、訓練の中止及び変更等ある場合がございます。

^

自家用車・バイク等での来校は禁止されています。

公共交通機関を必ずご利用ください。

\*受講される場合、各自マスクの持参と着用をお願いいたします。

また、受講時の手洗い、体温測定など訓練機関が要請する場合にはご協力をお願いいたします。 新型コロナウイルスの影響で開催が中止の場合があります。

受講決定者は14日前から検温等を記入した「健康観察問診票」及び「行動記録票」の提出が必要となります。

以下のリンクをご確認の上、印刷・ご記入したものを当日ご持参ください。

健康観察問診票(表)・行動記録票(裏)〔〕

(問診票等は適宜更新されるため、以前の様式をお持ちの場合でも、改めてダウンロードしてください。)

また、海技大学校より、新型コロナウイルスへの対応に関し受講者の皆様へのお願いがございます。必ずご確認いただきますようお願い申し上げます。

海技大学校運航実務コースをご受講いただく方へのお願い□

海技大学校運航実務コース 新型コロナウイルス (COVID-19) 対応ガイドライン□

# 必要書類(当日持参物)

必要書類・当 日持参物	【1、2日目共通】 ・受講票のプリントアウトもしくは携帯電話等の画面提示 ・身分証明書(運転免許証、船員手帳など) ・飲み物(水分補給用) ・バスタオル、シャンプー、石けん等(シャワールームに備え付けはありません) ・健康観察問診票(表)・行動記録票(裏) ② ※最終日に回収いたします。 【1日目 生存技術訓練】 ・水着 ・100円玉1枚(コインロッカー用。使用後返却されます。) ・(寒さ対策が必要な場合)作業服の下に着用するラッシュガード 【2日目 防火・消火訓練】 ・ハンドタオル、下着、靴下等の着替え(講習では汗をかく、水に濡れることがあります。)	
服装・携行品	・安全のため、講習中は腕時計、アクセサリー等をすべて外してください。指輪などが外れやすい方は、当日スタッフまでお申し出ください。 ・安全のため、手足の爪は事前にお切りください。 ・安全及び、紛失や感染症予防のため、「個々の生存技術」講習中は、コンタクトレンズを外しておくことを推奨いたします。 ・「個々の生存技術」講習の服装について、寒さに敏感な方は、ラッシュガードあるいはTシャツの着用可能とします。 ・訓練後は耳に水が残っている可能性があるので、各自耳のお手入れを行ってください。 ・「防火と消火」講習中は、眼鏡をはずしていただく訓練箇所があります。コンタクトレンズの着用は差し支えありません。	
	以下のものは、会場で用意してあります。 【1日目 生存技術訓練】作業服(つなぎ)、マリンシューズ、スイミングキャップ(作業服の下に、各自持参した水着を着用していただきます。) 【2日目 防火・消火訓練】保護具(ヘルメット、防火服、作業服、長靴、手袋、マスク)	